

広報「みやわか」が、あなたの生活に欠かせない「話題」と「情報」をお届けします

宮若 生活

Public Relation Magazine MIYAWAKA City

ごみ問題。まさか未来の子どもたちへの宿題にするつもりですか？



10
2008
NO.033



私たちの生活に切っても切れないもの。それはごみ。
 宮若市では、昨年5月から資源拠点回収を始めました。今までごみ袋に詰めていたものの中に、リサイクルできる資源がたくさんあったのです。その資源を無料で引き取る場がこの資源拠点回収です。
 今月の特集では、市が抱えるごみ問題から、資源拠点回収を利用している皆さんの声などをご紹介します。資源拠点回収へとコンシェルジュ（ご案内）します。

今日から始めよう、チームマイナス1人43.8グラム

資源を捨てているのはあなたかもしれない…

● 資源拠点回収のメリット

- ・第2と第4週日曜日に本庁市役所と若宮総合支所で行っています。
- ・第1と第3週日曜日は、くらしクリーンセンターストックヤードで行っています。
- ・これまで指定ごみ袋で出していたごみの量が減るため、袋代の節約になります。
- ・これまで捨てていたものがリサイクルできることで資源の節約につながります。
- ・資源拠点回収を利用することで、リサイクルに対する知識が豊富になります。
- ・子どもたちにリサイクルの意識を身につけさせることができます。



宮若生活

特集

ごみ問題、まさか未来の子どもたちへの宿題にするつもりですか？ ——— 3

表紙 ——— 1

旬人（真角 毅さん） ——— 2

待ったなしの行財政改革 ——— 11

Miyawaka Watching ——— 12

学校づくりに向けた提案を行います ——— 14

みやわか HOT LINE ——— 16

今月の健康 ——— 20

公民館トピック ——— 21

図書館だより ——— 22

リーダーズスタイル ——— 24

イベント&ニュース ——— 26

みやわか音楽祭 ——— 30

宮若探訪 ——— 32



【表紙写真】

いろいろな所で取り上げられることがあるごみ問題。その解決方法について議論されていますが、私たちの中に「いつか、誰かが解決するだろう」という甘い認識があるのではないのでしょうか。少なくとも、この宮若では未来の子どもたちへの宿題にせず、解決への行動を起こしたいと思えます。

筑前3大放生会にも数えられる、若宮八幡宮放生会・大名行列。次世代へ受け継いでいくためにもぜひ見に来てほしいのです。



真角 毅さん（ますみつよし）・若宮八幡宮奉納山笠太鼓打部長

「山笠の激しい動きや、きらびやかさももちろん見どころの一つではありますが、厳かな雰囲気練り歩く大名行列は必見です」と教えてくれたのは、若宮八幡宮奉納山笠太鼓打部長の真角毅さん。
 今月の10日から12日までの3日間行われる若宮八幡宮放生会・大名行列。筑前3大放生会にも数えられています。その魅力に大名行列と子ども太鼓を挙げてくれた真角さん。この放生会にかかわるようになって二十年以上にもなるという。
 「前回行なったときは、山笠が二つしか出ることができなかったのですが、今年は黒目地区も復活し、三つとなります。さらに盛り上がることは間違いありません。私は子どもたちにも太鼓の演奏を教えているのですが、とて

もかわいらしく、放生会に花を添えてくれます。11日には、子どもたちが山笠に乗って演奏し、福丸の商店街を歩きます。特に夜は電飾もついできれいですよ。
 とはいえ、年々参加者が減っていくことに不安を感じている真角さん。次世代の人にとのように受け継いでいこうかと、頭を悩ませている。
 「博多祇園山笠のように、祭を盛り上げようとする人がたくさんいれば良いのですが、なかなかそうはいきません。祭り離れの一つに、若い人が参加する場面が少ないということがあるのかもしれない。放生会の流れを変えることは難しいですが、放生会の伝統を若い世代に受け継いでいけるように努力していきたいですね。」

旬人 vol.27

一人が二日に 八百二十グラム 出している

広報 くらじクリーンセンターに持ち込まれるごみの量はどれくらいなんですか？

西川 この施設では、年間一万六千トンのごみを処理しています。1日に換算すると約四十三トンになります。このことから、皆さんが1日あたり、約八百二十グラムのごみをセンターに出している計算になります。

広報 八百二十グラムですか。コンビニの弁当やペットボトルなど…。考えてみたら、たくさん出していますね。

西川 意外でしょう。では逆に私が質問しますが、ここではどのようにごみを処理しているか知っていますか。

広報 えーと…。

西川 多分、多くの人が誤解していると思いますが、皆さんが出しているごみは燃やしていませんよ。袋を見ていただいたらわかりますが、「固形燃料用ごみ」と書いてあるはずですよ。皆さんが出したごみは、RDFという燃料に生まれ変わっているんです。

広報 RDFのことをもっと教えてください。

西川 はい、わかりました。RDFというのは、Refuse Derived Fuelの略称で、廃棄物から得られた燃料を指します。私たちの家庭から出た燃えるごみを細かく砕き、不純物を取り除いて乾燥させ、形を整えて作られる固形燃料です。直径二センチ、長さは五センチ

ということですね。

西川 そうです。ここにやってくるのは資源拠点回収では、出すことができな、「最後の「ごみ」だけとなること」が理想です。ごみの量を減らすことで、処理をする費用を少なくすることが



これが完成したRDF（原寸大）。軽くて臭いもなく、腐りにくいクリーンな燃料であることが特徴。壊れにくいので輸送にも便利で、熱量も石炭に匹敵するほどです。

広報担当 × くらじクリーンセンター事務局長

Shinji Hayashi × Hidemi Nishikawa

ごみ処理コストからみる 資源拠点回収のススメ

「ごみ袋に入れていたものを、さらに分別するなんてめんどくさい」。確かにそうかもしれません。しかし、資源拠点回収を「オススメ」するのには訳があるのです。宮若市と小竹町、鞍手町のごみを処理しているくらじクリーンセンター。事務局長の西川英美さんにごみ処理から見える資源拠点回収のお得な話を伺います。

くらじクリーンセンター

1年半と34億8,500万円の費用をかけて、平成14年9月に完成しました。敷地面積は、約9,700平方メートル。ヤフードームの約4分の3の広さです。宮若市、小竹町、鞍手町の1市2町のごみを処理しています。



管理

管理棟では、処理の流れをコンピューターや人間の目で管理しています。1日に17時間の操業です。



収集

1市2町のごみがすべて集まってくるくらじクリーンセンター。巨大なクレーンでごみをベルトコンベアに載せていきます。



分別

金属などが入っていないか選別を行い、その後、RDFが完成します。質の良い燃料を作るには正しい分別が必要です。



破碎

写真の奥に見えるのがごみを破碎する機械です。一度の交換に800万円もの費用がかかってしまいます。

CROSS TALK

千程度でクレヨンのような形をしています。

広報 へえー。

西川 この施設でできたRDFは、大牟田市にある「大牟田リサイクル発電所」に運び、ここで発電用の電気エネルギーに変えられます。できた電気エネルギーは施設内で使ったり、電力会社へ売ったりしているのです。ここで出た燃えカスはさらに高温で焼却し、セメントの材料に利用しているのです。つまり、皆さんが出したごみはほぼパーセント、リサイクルしていることになるのです。

広報 そうなんです。知らなかったです。

西川 でも、いい事ばかりでもないのです。

広報 えっ？

西川 今説明したように、ごみを燃料にするには複雑な工程があるのです。その分費用もかかります。このくらじクリーンセンターは、宮若市と小竹町、鞍手町の1市2町がそれぞれお金を出し合って運営しています。そのごみ処理の費用を一トン当たりすると二万六千円程度かかります。年間で見ると、四億二千六百万円にもなるのです。

広報 四億一千六百万円ですか！

西川 どの市町も財政が厳しい状況の中、すこしでも負担金を抑えたいのが本音ではないでしょうか。その解決の方法の一つに資源拠点回収があります。

広報 つまり、資源になるものをあらかじめ分別し、ごみの量を減らそうと

きます。例えば、ごみを細かく破碎する機械があるのですが、現在二年に五回のペースで刃を交換をしています。一度の交換には八百万円近くも費用がかかるのです。ごみが減るとこのようなメンテナンスを先延ばしすることができます。メンテナンス費用はそれぞれの自治体の負担になっています。つまり…。

広報 私たちの税金なんですね。

西川 その通り。ごみの量が増えれば増えるだけ限られたお金をごみの処理に費やさなくてはなりません。その前に、資源として活用できるものは、あらかじめ分別して、ごみを減らすことが大切なんです。

広報 資源拠点回収を利用すれば、私たち消費者はごみ袋代も節約できますね。

西川 そうですね。だれもが損をすることなく、だれも得をするのが資源拠点回収です。基本的に資源回収に持って行けるものに腐るものはありません。ペットボトルや新聞、発泡スチロールなどです。その時その時に、仕分けをしてあげれば、そんなに手間が掛かる作業にはならないはずですよ。

広報 これまでどおり、ごみ処理にたくさん税金を投入するか、それとも、一人ひとりが行動し、これまでごみ処理に使っていたお金を、違うことに使うか。どちらが良いか。それは皆さん自身の行動にかかっているんですね。

西川 あなたが袋に詰めている一日八百二十グラムのごみ、見直してみませんか。

どのように資源を回収しているのかは、実際に来ていただくことが一番です。今回、本庁で行われている資源回収を密着取材してみました。会場の雰囲気や、来場者の感想などをお伝えします。

「空き缶、空きビン、ペットボトル、白色トレイ、発泡スチロール、衣類、ビニール袋、新聞、ダンボール、雑誌、牛乳パック」など。

これが資源拠点回収で持ち込みができるものです。9月14日、日曜日。三連休の中日であり、9月の第二週の日曜日は資源拠点回収の日。午前9時がスタートではあるが、時間前に持って来る人もいるほど人気です。

基本的に、資源拠点回収は第二、四日曜日の午前中に行っています。場所は本庁と若宮総合支所の二カ所。ちなみに、第一、三日曜日はくらじくりんセンター奥にあるストックヤードへ直接持ち込みができることになっています。

午前9時10分、瞬く間に資源を積んだ車が駐車場を埋め尽くしてきます。「これは資源回収できますか?」「化粧瓶や布団は回収できませんよ」。会場のあちらこちらでやりとりの声が聞こえてきます。特に空き缶とペットボトルは猛烈な勢いで増えていきます。収集用の袋はすぐに満タンになっていきます。

「空き缶やペットボトル、白色トレイが多いですね」と話すのは、回収を担当する環境保全課の関岡雄二係長です。「持つてくる前に分別をしっかりとっている人とそうでない人では、時間のかかり方が全然違います。事前に分別していただくことをおすすめします。資源回収ができるものとそうでないものがわからないときは、お気軽におたずねください」。なかには自転車で資源回収をテキパキとこなす人もいれば、自宅ですでに分別できるように箱を作っている人など、それぞれの工夫をみることが出来ます。

わずか三時間ではありますが、ここに集まってくる資源の量には驚かされます。集まった資源の量は、本庁と支所を合わせて四千六百五十四キログラム。来場した車の台数は二百八十台。過去二番目の多さでした。

● 9月14日の資源拠点回収の計量結果 (本庁支所の合計)

空き缶	189kg
空きビン	350kg
ペットボトル	205kg
発泡スチロール	20kg
布類	610kg
ビニール類	20kg
布類	2,630kg
ダンボール	630kg
合計	4,654kg
利用台数	280台

Edition ● ごみ問題。まさか未来の子どもたちへの宿題にするつもりですか?



次回はあなたもデビュー!

Special report **完全密着、資源拠点回収**

Data
 ▶ とき=9月14日(日) ▶ 時間=午前9時から正午まで
 ▶ ところ=本庁市役所前(福祉事務所前) ▶ 天候=くもり

①第2と第4週日曜日は本庁と若宮総合支所が資源拠点回収の会場です。②会場にはそれぞれの資源を入れる緑の袋などを用意しています。③開始前ではありますが、すでに持つてくる人が。常連さんのようです。④「僕だってできるんだよ」と元気に協力してくれました。⑤時間中は常に駐車場が混雑しています。⑥瞬く間に満杯になっていく資源回収の袋。⑦衣服も回収します。ただし、布団や毛布はできません。⑧自転車で来場、環境にやさしい資源回収です。⑨空き缶はたくさんの方が持つてきます。「不燃物の袋を買わないでよくなりました」という人の声も。⑩段ボールも持つてくる人が多い資源の1つ。既に満載です。



● 突撃リポート お隣の資源拠点回収

PART 1

16人に聞きました、お隣の資源拠点回収

実際に利用している人に聞けば資源拠点回収の良いところもわかるはず。取材した一部ですがご紹介いたします。

● 今回で二回目なんですけど、とても助かっています。自宅が市役所に近いので歩いて来れます。ごみの量が半減しましたよ。商店街の皆さんと一緒に利用しています。

● 月二回どちらも持つてきています。これまで一回のごみ出しに大の袋を二つ出していましたが、一袋になりました。食品トレイやペットボトルなどを出すことが多いですね。

● 二カ月に一度の頻度で利用しています。空きビンやペットボトル、ダンボールなど、これまでごみ袋に出していたものばかりです。節約にもなっています。

● 二カ月に一回のわりあいですね。倉庫にたまってきたら持つてきています。ビンや缶、発泡スチロールを良く持つてきますね。これから衣替えの季節になるのでダンスを整理し資源拠点回収を利用しようと考えています。

● いつも持つてきています。一度利用し出すと、リサイクルできるものにとそうでないものを、買い物をする段階で見分けています。家から出すごみは生ごみだけになることもあります。皆さん利用しやすい手はありませんよ。

● これまでごみ袋を占領していたダンボールや古紙、洋服を無料で引き取ってもらえることで、ごみ袋代が節約できています。一カ月で八百円ほどで、一年にすると九千六百元。とても助かっています。

● たしかに、あらかじめ分別する手間には必要ですが、それ以上にお得感があります。ごみ袋代が節約できるんですから。不燃ごみの袋は最近購入していません。これからはこまめに利用していきたいですね。



私たちに何ができる？



使い捨て社会からの脱却

「リユース」、「リサイクル」
キーワードは、「リデュース」、
暮らしに役に立ちます

資源はどこに行く？



あなたの生活に戻ってきます

きちんと「分別」すれば、
暮らしに役に立ちます

総合計画の目標値は？



マイナス43.8グラム！

ペットボトル、
食品トレイ二枚程度

資源回収を利用し、ごみを減量することももちろん大切です。でも、もう一歩ステップアップしてみませんか。

買い物の段階ですすぐみになものを買わない、またもらわないこと。(リデュース) また、ビールびんなどのように、再使用できる容器を買うこと。(リユース) そして、今回ご紹介した資源拠点回収などのリサイクル。この活動を通して、これまでの「使い捨て型社会」から「循環型社会」へと変えていくことができるのです。

皆さんが分別し、出していた資源は、新しい製品として生まれ変わります。

具体的には、ダンボールは新たにダンボール箱に生まれ変わります。雑誌は、絵本やボール箱へ、新聞は、週刊誌や印刷用紙になります。そして、牛乳パックに代表される紙パックはトイレトペーパーやティッシュペーパー、石こうボードに生まれ変わります。

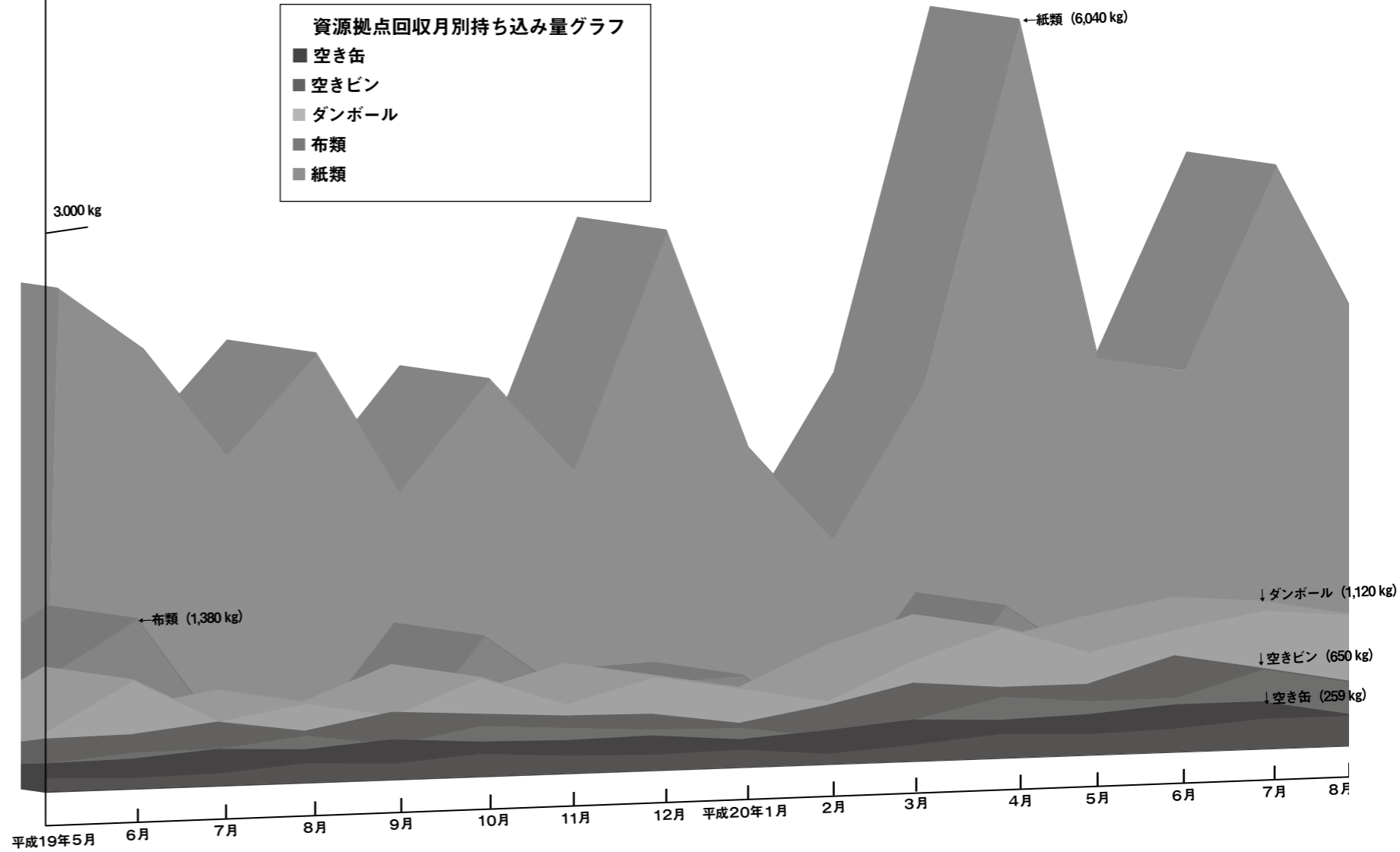
このように、あなたの正しい分別が、あなた自身の生活を豊かにしてくれます。

宮若市の将来像である「ひと・みどり・産業が輝く新たなふるさと」を実現するために、具体的な施策を盛り込んだ第1次宮若市総合計画。この中でも、廃棄物処理とリサイクル対策の推進と題し、その基本方針を示しています。具体的な目標値として、1人当たりの年間ごみ処理量を308キログラムから292キログラムに削減することを掲げています。1日に換算すると約43.8グラム。食品トレイ2枚とペットボトル1本分です。さあ、今から意識して減らしてみませんか。

循環型社会への 宮若市の挑戦

～資源拠点回収は
ごみ減量化の切り札になるのか～

「日常生活や企業活動から発生するごみの減量化、再資源化に取り組み、環境に負荷をかけない循環型社会の形成を目指します」。これは、第1次宮若市総合計画の中でリサイクルを推進していく基本方針に掲げているものです。皆さんも「循環型社会」という言葉を耳にすることが多いのではないのでしょうか。さまざまなデータから、私たちに何ができるのか考えます。



● 突撃リポート お隣の資源拠点回収

- 正直、エコの意識を持ってここにきているのではなく、ごみ袋代の節約のために資源回収に来ています。一カ月八百円ほど負担が軽くなりました。
- これまで一回のごみ出しに大の袋を二つ出していましたが一袋になりました。食品トレイやペットボトルなどを出すことが多いです。
- 今日初めて来てみて、また参加しようと思いましたが、資源回収も近所さんに教えていただきました。大変助かっていますよ。
- 家であらかじめ、分別用の箱を作っているのですが、とても早く資源回収を出すことができます。
- いつも参加しています。これまで、ダンボールはちぎってごみ袋に入れていたのですが、ここですることができて手間がかからず助かっています。もっと、いろんな地域でできるようになったらいいですね。
- これまでビンやかんを捨てる袋を買っていましたが、この資源拠点回収を利用するようになって全く買わなくなりました。ここで出したらまた、資源として生まれ変わるのだと思いますので、リサイクルの意識も芽生えてもいいことだと思います。ご近所にも勧めたいです。
- 毎週参加しています。ダンボール、ペットボトル、アルミ缶が主に持っている物です。これから衣替えの季節になるので、着なくなった衣服なども持っていきたいと思っています。
- 一カ月に一回ここに来ています。出掛けるついでにここに立ち寄っています。プラスチック関係も資源拠点回収に出すことができました。いいなと思います。
- 生ごみ処理機と資源拠点回収で、固形燃料用ごみ袋はほとんど買わずに済んでいます。これからはリサイクルを続けていきます。



待ったなしの宮若市行財政改革

● 問い合わせ 本庁まちづくり推進グループ ☎ 32・0512

平成19年度の取り組み

市では、平成18年度に「宮若市行財政改革大綱」を策定し、より市民の皆さんにわかりやすくするため、その大綱の3つの基本方針に基づき、具体的な取り組みを進めています。

全部で60の個別推進項目を20項目に分類、整理し、平成18年度から22年度までの5カ年間で推進項目別に目標などを設定した「宮若市行財政改革実施計画『集中改革プラン』」を策定しています。

今回、平成19年度の内容についてご紹介します。

行財政改革とは…

厳しい財政状況の中で、より一層行政運営の効率性を高めていくことが求められています。その中で、安定した財政運営を確立するために、最小の経費で最大の効果が得られるよう、職員のコスト削減や無駄のない健全な財政運営を行う必要があります。

こういった社会や市民からの要請を実現するための行政全般にわたる改革のことを指します。

基本方針	実施計画	項目数	進捗状況			目標財政効果 (単位：千円)	財政効果実績額 (単位：千円)
			○	△	×		
行政運営の効率化	事務事業の見直し	7	6	1	0	設定なし	—
	民間委託の推進	1	1	0	0	3,500	3,549
	組織・機構の見直し	2	2	0	0	設定なし	—
	定員管理の適正化	2	1	1	0	173,600	478,863
	給与等の適正化	2	2	0	0	16,000	23,392
	特別職給与等の見直し	2	2	0	0	13,000	13,530
健全な財政基盤の確立	各種補助金、負担金の見直し	1	1	0	0	平成20年度から	—
	使用料、手数料の見直し	1	1	0	0	0	4,231
	普通財産の運用	2	0	2	0	3,300	0
	自主財源確保の推進	3	3	0	0	210,000	356,897
	収納率の向上、滞納対策の強化	8	5	3	0	19,050	73,659
	経常経費の削減	2	2	0	0	21,000	31,170
	公共工事のコスト縮減	1	1	0	0	10,000	29,965
	公営企業等の運営	8	7	1	0	930	7,657
	地方公社の健全経営	1	1	0	0	設定なし	—
	一部事務組合の運営	2	2	0	0	設定なし	—
住民サービスの向上	指定管理者制度の推進	1	0	1	0	設定なし	—
	電子自治体の推進	3	3	0	0	設定なし	—
	公共施設の効率的な運用	5	3	2	0	7,000	8,795
	協働のまちづくりの推進	6	4	2	0	設定なし	—
合計		60	47	13	0	477,380	1,031,708

○=予定どおり進んでいる △=やや遅れている ×=大幅に遅れている、未実施

200円から300円へ、平成21年1月から手数料が変わります

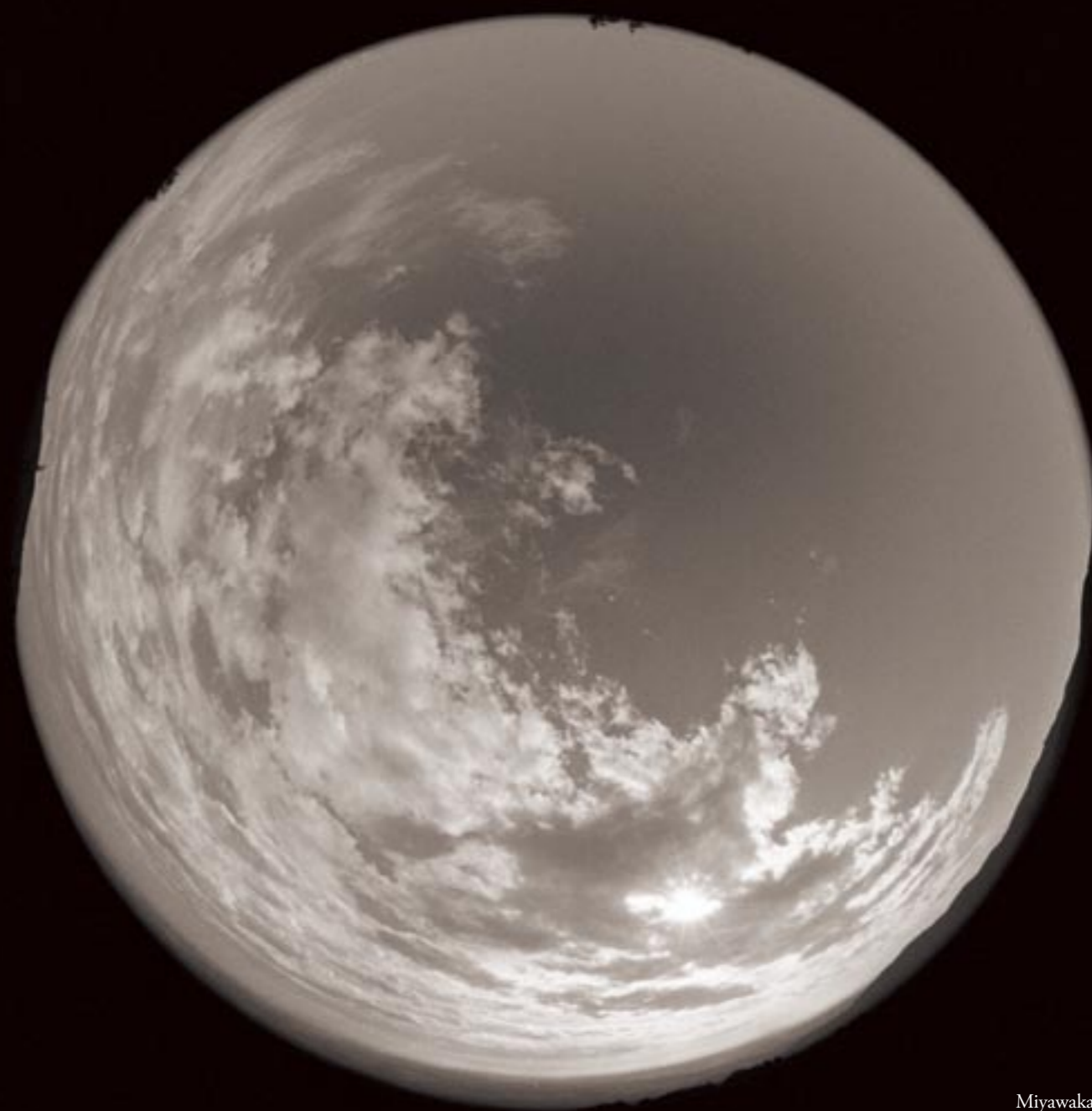
行財政改革の一環として、手数料や使用料の見直し案を3月の市議会定例会に提案し、修正可決となりました。内容については下の表ようになりますので参照してください。今回の見直しにより、500万円程度の収入増を見込んでいます。この手数料の変更は、は平成21年1月1日から施行します。

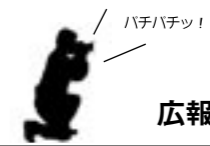
所管	手数料名	所管	手数料名	
市民生活課	住民票の写しの交付	収納対策課	市民税証明書（課税証明書、所得証明書、扶養証明書など）の交付	
	住民票記載事項証明書の交付		法人市民税証明書（事業所証明書、所在証明書、営業証明書、納税証明書など）の交付	
	住民基本台帳の閲覧		固定資産税課税台帳の記載事項証明書（名寄帳【課税台帳】、評価証明書、公課証明書、無資産証明書など）の交付	
	戸籍附票の写しの交付		納税証明書や滞納のない証明書の交付	
	外国人登録原票の写しの交付		産業振興課	農業用軽油の免除についての耕作農地に関する証明書の交付
	外国人登録原票記載事項証明書の交付		税務課	固定資産税課税台帳、土地台帳、家屋台帳や公図の閲覧
	印鑑登録証明書の交付	建築都市課	都市計画証明の交付	
	身分証明書の交付		自動車保管場所使用承諾証明書の交付（市営住宅）	
不在住・不在籍証明書などの交付	家賃証明書の交付（市営住宅）			
	電力使用容量変更許可通知書の交付（市営住宅）			
建設課	道路証明の交付		入居証明書の交付（市営住宅）	
農業委員会	農業委員会証明（耕作証明）の交付			
企画財政課	自動車保管場所使用承諾証明書の交付			
	工事履行証明書の交付			
	認可地縁団体の団体証明及び印鑑登録証明の交付			
市民生活課	住基カードの交付や住基カードの再交付は無料（平成20年度から22年度まで）			

● 問い合わせ 市民生活課 ☎ 32・0514、建設課 ☎ 32・0799、農業委員会 ☎ 32・3553、企画財政課 ☎ 32・0512、収納対策課 ☎ 32・1008、産業振興課 ☎ 32・0518、税務課 ☎ 32・0513、建築都市課 ☎ 32・0955

地球のことを考えて、
日本のことを考えて、
宮若をを考えて、
エコを考えた。

大きなベルトコンベアに載せられたごみが次々と燃料へと変わっていく。環境にやさしいクリーンセンターや資源拠点回収は、快適な作業場ではないかと私は勝手に想像していた。しかし、実際に取材して感じたことは、ごみの放つ強烈なにおいは何も変わらないということだった。それは「エコ」という、一見きれいな言葉に、自分自身が包み隠していたのかもしれない。地球にやさしいだけの「エコ」は、私たちの「エゴ」なのかもしれない。ごみをただのごみにしてしまうのか、資源に生まれ変わらせるのか。ごみ問題を子どもたちの宿題へとしてしまうのか、どうか。その答えは間違いなく「あなた」が握っている。ごみの分別は人に対するやさしさなのかもしれない。





広報担当がどこにも取材に行きます！

どこかにあなたの知っている人がいるかもしれない

まちの話題やイベントを紹介するこのページの名は…

Miyawaka Watching

大切に使います、その②

▶ NPO 法人ヒューマンネット大地の翼が寄贈

9月10日、NPO 法人ヒューマンネット大地の翼の事務所で、子育て支援「きらりん」に寄付が行われました。

市内にある子育てサークルや障害者支援サークルの連絡会として立ち上がった子育て支援「きらりん」。社会福祉協議会の呼びかけで、それぞれのサークルの横のパイプ役として大きな期待が寄せられています。今回の寄付を受け、きらりん代表の清水恵子さんは、「今、5つの団体がありますが、活動内容をもっともっとアピールしていきたいと思っています。子育てにお困りの人はぜひ一度ご相談してみませんか」と話してくれました。



地域福祉の未来を考える第1歩

▶ 地域福祉座談会

9月16日、宮若市社会福祉協議会の会議室で、自治会や民生委員を中心に、今後の地域福祉事業推進についての座談会が行われました。

宮田地区の中学校区ごとに行われているこお座談会。若宮地区には地域福祉会が13地区あるのに対して、宮田地区では1地区もできていないという現状をふまえ、この差をどのように解決していくかは、皆さんの協力が必要不可欠です。大塚省一事務局長の現状説明を受けた参加者たちからは、交流事業や今後の地域福祉についての意見交換が行われました。



私たちが主役の1日

▶ みやわか子どもまつり

9月7日、中央公民館前広場などで、年に一度のみやわか子どもまつりが行われました。

この日は来場者が千人を超える盛況ぶり。県の青少年科学館による液体窒素を使った実験や、お気に入りのキーホルダーを作ったりと、見て、触れる体験型のイベントに子どもたちも大満足の様子。目玉は今回初出店の赤十字社ブース。災害対応用の車の展示や、AEDや心肺蘇生の講座を行いました。

「来年の子どもまつりが今から楽しみです」と話す来場者たち。最後にこの1日を満喫した笑顔を見せてくれました。



寺子屋勉強を体験しました

▶ 宿題ばっちりサマースクール

夏休みも残りわずかとなってしまった8月26日、善光寺で、寺子屋学習が行われました。これは、夏休みの宿題をすっきりと終わらせて気持ちよく学校に行ってもらおうと、高橋佳子さんをはじめ、元教師の皆さんが勉強を教えるというものです。

宿題もほとんど終わった子もいれば、真っ白なドリルを持ってくる子まで、普段勉強する機会がないお寺で熱心に鉛筆を走らせていました。

その後、レクリエーションなども行い、児童たちには大助かりな勉強会は楽しく終えることができました。



大切に使います、その①

▶ トヨタ自動車九州労働組合、福祉施設へ寄贈

8月26日、トヨタ自動車九州労働組合から精神障害者支援施設「なのおみの会」に物品の贈呈が行われました。

これまで、スプリングフェスタや組合のゴルフコンペの収益金を基金として寄付をしていましたが、地域に直接お役に立てないかと考え、実現したものです。

「なのおみの会」は、精神障害者の皆さんの自立をお手伝いする施設で会員も増え続けています。トヨタの北さんから、なのおみの会共同作業所の国房都穂代さんへ贈呈された倉庫や扇風機、電熱ヒーターに、なのおみの会の皆さんの大きな拍手が贈られました。



あきやま ふうが 秋山 風雅ちゃん H 19年 10月 21日生 (鶴田)	いりきた みなと 入来田 湊叶ちゃん H 19年 10月 25日生 (磯光)	おおすみ ゆうし 大住 由志ちゃん H 18年 10月 20日生 (磯光)	おがうち かずき 小河内 一輝ちゃん H 19年 10月 1日生 (原田)	ごとう さとし 後藤 聡ちゃん H 17年 10月 2日生 (磯光)	たはら りゅうき 田原 琉生ちゃん H 18年 10月 4日生 (磯光)	たぶち ひより 田淵 陽世里ちゃん H 19年 10月 27日生 (水原)
1歳のお誕生日おめでとう。元気で優しい風ちゃんに育ててね。	みーたん1歳のお誕生日おめでとう。これからもお姉ちゃんと仲良くね。	じいし、いつも遊んでくれてありがとう。これからもよろしくね。	一輝君、生まれてきてくれてありがとう。毎日がとっても幸せです！	匠兄ちゃんと毎日パワフルで遊びたい。ケンカして兄弟仲良くね♥	りゅう君2歳おめでとう。弟のはる君と元気に大きくなってね。	1歳のお誕生日おめでとう。弟と仲良くね。これから元気に仲良く遊んでね。

なかつた きょうご 中田 超煌ちゃん H 17年 10月 24日生 (磯光)	のみやま げんき 野見山 元希ちゃん H 18年 10月 23日生 (本城)	はらだ りこ 原田 莉瑚ちゃん H 18年 10月 16日生 (龍徳)	ふるの まさや 古野 誠弥ちゃん H 17年 10月 6日生 (原田)	ほんだ あいは 本田 愛葉ちゃん H 19年 10月 11日生 (沼口)	ほんだ ゆいは 本田 結葉ちゃん H 19年 10月 11日生 (沼口)	みやはら ちひろ みやはら ちひろちゃん H 18年 10月 4日生 (山口)
いつも明るく元気なきょうちゃん。これからも兄弟仲良くいっぱい遊ぼうね。	2歳のお誕生日おめでとう。弟と仲良くね。これからも元気に遊ぼうね！！	「ちーちゃん」、2歳のお誕生日おめでとう♡お兄ちゃんたちに負けないう強く優しく育ててね。	3歳のお誕生日おめでとう。これからたくさん遊んで笑顔の似合う、まー見ていてね！	恋お姉ちゃんと一緒に仲良く元気に育つてくたさい。楽しい毎日ありがとう。		2歳のお誕生日おめでとう。大好きな壮太兄ちゃんと元気にいっぱい遊ぼうね。

我が家の愛と。●宮若市内にお住まいで、満3歳までの宮若っ子を募集しています。11月生まれで掲載を希望される人は10月10日（金）までに本庁まちづくり推進グループ、支所市民グループまで申し込んでください。

※ 今月の「我が家のアイドル」は、応募数が多かったため、24ページにも掲載しています。

小学校区ごとに 住民説明会を行います

教育委員会では、市立小中学校の整備方針を提案し、市民の皆さんと協働のまちづくりのもと、平成21年度から取り組む学校整備計画の策定に向けた「住民説明会」を行います。

今回は、まず、中学校の整備計画から策定することにしていきます。

ご家族や地域の皆さんと学校づくりについて語ってみませんか。

- とき 10月15日(水) から11月7日(金)までの内、10日間、午後7時から(日程表参照)
- ところ 各小学校の体育館
- 時間 1時間30分程度
- 問い合わせ 本庁学校教育課 管理係 ☎ 32・1007

期間限定

「出前講座」を行います

十日間に渡り、平日夜間の住民説明会を行います。夜間就業のため参加できない、子連れでの参加が難しいといった人もいるのではないだろうか。

教育委員会では、一人でも多くの人に学校整備の基本的な考え方を知っていただき、皆さんと意見交換を行うため「出前講座」も併せて行います。

- 講座テーマ 宮若市の学校整備方針について
- 期間 11月1日(土) から30日(日)までの一カ月(曜日、時間帯は相談に応じます)
- 実施方法 希望する人が十人以上集まり、場所を用意していただければ、教育委員会事務局が説明に伺います。
- ところ 市内のうち、希望者の指定する地域公民館などの指定する地域公民館など
- 締切 10月31日(金)まで
- 問い合わせ 本庁学校教育課 管理係 ☎ 32・1007

学校整備計画に関する アンケート調査への ご協力ありがとうございました

今年7月、市の提案する小中学校の整備方針案について、市内小中学校の全保護者と教員、中学生に対しアンケート調査を行いました。

多くの皆さんから貴重なご意見をいただきありがとうございます。これらのご意見は学校整備の計画づくりに反映していきます。

集計の結果については、住民説明会を始め、来月発行の広報「みやわか」、ホームページなどでご紹介いたします。

これからの学校づくりに向けた提案を行っていきます

学校整備計画の策定に向けた住民説明会

「すべての子どもたちへ公平に等しく教育の機会を与えたい」。これからの担う子どもたちにとって「住みたいまち」、「住み続けたいまち」であるために、今よりもさらに学校教育の充実に向けた取り組みが必要となっています。教育委員会では、市立小中学校の整備方針を提案し、市民の皆さんと協働のまちづくりのもと、平成21年度から取り組む学校整備計画の策定に向けた「住民説明会」や、出前講座など行います。

- 問い合わせ 本庁学校教育課管理係 ☎ 32・1007

● 学校整備計画の策定に向けた住民説明会日程表

10月						11月			
15日(水)	21日(火)	22日(水)	23日(木)	29日(水)	30日(木)	31日(金)	5日(水)	6日(木)	7日(金)
若宮小学校 体育館	山口小学校 体育館	若宮西小学校 体育館	吉川小学校 体育館	若宮南小学校 体育館	宮田南小学校 体育館	宮田北小学校 体育館	宮田東小学校 体育館	宮田小学校 体育館	笠松小学校 体育館
午後7時から(1時間30分程度)									

全小学校校区ごとに、住民説明会を行います

学校整備に関する Q&A



将来の宮若市を担う子どもたちに充実した学校教育を提供するため、学校整備計画を策定し、新しい学校づくりに向けた提案を行います。それはどのような計画なのか、市民の皆さんからはアンケートなどを通じて期待や不安の声をいただきました。ここでは、学校整備計画に関する率直な疑問や不安の声におこたえします。

Q なぜ今、学校整備計画なの？

A 宮若市は旧宮田町、旧若宮町の時代から、幼稚園、小・中学校ともに小規模化が進み、過去にもその課題を議論してきました。合併の際の協定事項では、当面は現行の学校を維持するものの、将来の児童生徒数や地域性を考慮して、施設整備計画を定めること、通学区域の見直しを検討することとしていました。

そこで、合併後、第三者機関となる「宮若学校教育等検

Q 学校整備計画とは具体的にどのようなもの？

A 学校等整備方針は、小・中学校、幼稚園の今後の整備方針とそれに伴う学校給食の在り方を示したものです。学校整備計画は、子どもたちや保護者、地域の皆さんからいただいた意見を集約し、地域における学校の役割や歴史、通学、通園距離の対応、また小中一貫教育の推進などをどのように実現していくか、その方策を中長期的な視点で示す予定

Q いつから学校の整備ははじめるの？

A 市内の学校施設は、そのほとんどが昭和40年代から50年代前半にかけて建築したもので、築年数は25年から古いものでは45年が経過しています。また、新耐震基準以前の建物棟数が小学校では、全体の六一・五パーセントあり、中学校では全体の七三・七パーセントあります。このことから大規模地震にも対応できる耐震補強を含めた施設整備を急ぐ必要があります。

Q 学校の校舎の築年数は？耐震構造になっていますか？

A 市内の学校施設は、そのほとんどが昭和40年代から50年代前半にかけて建築したもので、築年数は25年から古いものでは45年が経過しています。また、新耐震基準以前の建物棟数が小学校では、全体の六一・五パーセントあり、中学校では全体の七三・七パーセントあります。このことから大規模地震にも対応できる耐震補強を含めた施設整備を急ぐ必要があります。

Q 新しい学校への通学手段は？スクールバスはあるの？

A 現段階では、再編校の設置場所や開校までのスケジュールも未定なことから、スクールバスなどの通学手段はまだ確定していません。

今後、学校整備計画を策定していくなかで、市民の皆さんとさまざまな形で意見交換を十分に行い、子どもたちが安全に、また一部の人に負担が偏ることなく通学できる手段を検討していきます。もちろん、スクールバスの導入も視野に入れた検討を行います。

Q なぜ、中学校の整備から取り組むの？

A 確かに、一部の小学校では極端な小規模化が進行し複式学級などの問題を抱えています。しかしながら、地域への密着度、通学における適応力などを考慮すると、まずは中学校の整備から着手することが望ましいと考えます。また、

中学校はいくつかの小学校からの生徒が在籍します。そのことから、予め、中学校の整備に取り組み、続いて小学校の整備に取り掛かることが理想と考えます。

HOT LINE

被用者保険の被扶養者の保険料納付が始まります
 「長寿（後期高齢者）医療制度」 ● 問い合わせ 本庁国保年金係 ☎ 32・4004

	平成20年						平成21年			年額			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		1月	2月	3月
普通徴収	9月までは保険料負担なし						◆		◆		◆		2,540円
月額							940円		800円		800円		
特別徴収							◇	◇	◇	◇	◇	◇	
月額	540円	400円	400円	400円	400円	400円							

長 寿医療制度（後期高齢者医療制度）に加入する前日まで、被用者保険の被扶養者であった人も10月から保険料の納付が始まります。被用者保険とは、全国健康保険協会管掌健康保険（政府管掌）や組合管掌健康保険、船員保険、共済組合のことを指します。国民健康保険、国保組合は該当しません。

● 軽減内容 ▼ 被保険者となる月から二年間Ⅱ均等割額五割軽減（所得割額はかかりません）

● 保険料の特別措置 ▼ 4月から9月までⅡ保険料負担なし▽10月から平成21年3月までⅡ均等割額9割軽減（所得割額はかかりません）

※この軽減に該当する人で、9月以前に徴収が開始する人は「被用者保険の被扶養者であった」と確認していない場合があります。その場合は、お手数ですが本庁国保年金係までお問い合わせください。

エクセルの基礎をしっかりと学習してみませんか
 「パソコン講座受講生募集」 ● 問い合わせ 本庁社会教育・公民館係 ☎ 32・0123

講座名	対象者	コース	開催日	ところ
エクセル講座	文字入力ができる人	Aコース（午前） 午前10時から正午まで Bコース（夜間） 午後7時から9時まで	11月4日（火）、6日（木） 11日（火）、13日（木） 18日（火）、20日（木） 25日（火） 全7回コース	中央公民館 視聴覚室

基 礎的な表計算の講習を行います。文字入力ができる人で、これからエクセルを使ってみようという人を対象とした講座です。

● 募集定員 ▼ Aコース（午前10時から正午まで）Ⅱ十九人▽Bコース（午後7時から9時まで）Ⅱ十九人

● コース 全七回（詳しい日程については、上の表をご覧ください）

※申し込みが多数の場合は、事務局で抽選をした後、決定します。また、申し込みが定員に満たない場合は講座を中止することがあります。

● 対象者 ▼ 市内に住んでいる人か、勤めている成人に限り、簡単な文字入力ができる人

● ところ 中央公民館視聴覚室

● 受講料 千円程度（テキスト代）

● 申込方法 住所、氏名、年齢、電話番号、希望コースを電話で申し込んでください。

● 申込締切 10月20日（月）まで

※受講が決定した人には、「受講決定通知書」を送付します。抽選により、落選された人には通知しません。あらかじめ、ご了承ください。

生活習慣病の早期発見のために受診してください
 「宮若市国民健康保険特定健康診査」 ● 問い合わせ 本庁国保年金係 ☎ 32・4004

集団健診日	予約期間	ところ
10月15日（水）	終了しています	マリーホール宮田
11月17日（月）	10月6日（月）から10日（金）まで	保健センターパレット
11月30日（日）	10月20日（月）から24日（金）まで	保健センターパレット
12月19日（金）	11月10日（月）から14日（金）まで	マリーホール宮田
平成21年度1月29日（木）	12月15日（月）から19日（金）まで	保健センターパレット
2月25日（水）	平成21年度1月19日（月）から23日（金）まで	マリーホール宮田

生 活習慣病などを早期に発見するためには、自覚症状がなくても一年に一度は健診を受けて、健康チェックを行うよう心がけましょう。特定健康診査は、集団健診と個別健診のどちらかを選んで必ず受診してください。

● 健診項目 特定健康診査
 ● 対象 40歳から74歳まで
 ● 検査内容 ▼ 身体計測▽腹囲測定▽尿検査▽血圧測定▽問診▽医師の診察▽血液検査

● 料金 五百円

● 集団健診 保健センターパレット（☎55・6000）まで電話で予約してください。

※集団健診と個別健診は予約が必要です。事前に予約を行ってから受診してください。予約期間が過ぎていても、受診可能な場合もありますので、お問い合わせください。

● 生活習慣病とは 現在、「食習慣、運動習慣、休養、喫煙、飲酒」などの習慣が、病気の発症や進行に深く関与していることが明らかになりました。そしてその生活習慣の改善により、脳卒中やがん、心臓病の発症、進行が予防できるといふことから、「生活習慣病」と呼ばれるようになりました。

持っています エコの心とマイバック
 「10月はマイバックキャンペーン強化月間」 ● 問い合わせ 本庁環境衛生係 ☎ 32・0516
 ごみと資源を考える福岡県民会議事務局 ☎ 092・643・3371

マ イバッグを持ち歩いたり包装をシンプルにしたり、私たち一人ひとりがいつもの買い物で環境のことを考えてごみを減らしていきませんか。

まずは買い物袋を持参してレジ袋を断ることから始めてみましょう。九州統一マイバッグキャンペーン一斉行動参加店では、レジ袋を削減するために、スタンプの特典やキャッシュバック、店内放送での呼びかけなどのレジ袋を減らす取り組みを実施しています。

皆さんもマイバッグを持って、お店の取り組みを応援しましょう。

マイバッグキャンペーン一斉行動
 宮若市内の一斉行動参加店として、7月31日現在、「ダイキョープラザ宮田店」、「くすりのハッピー宮田店」が取り組んでいます。

● 消費者の皆さんは… ▼ お買い物の際には、買い物袋を持参し、不要なレジ袋の辞退に努めましょう。

チームマイナス6%をご存じですか？

世界に約束した日本の温室効果ガス排出量の削減目標は、1990年比べて6%削減すること。これを実現するための国民的プロジェクト、それが「チーム・マイナス6%」です。レジ袋を使わないこと、エアコンの設定温度を控えることなど、1人ひとりにできることから、地球温暖化を防止していきましょう。

▼ 不要な包装は断りましょう。

▼ 詰め替え商品や簡易包装商品、エコマークなどの環境配慮商品を選びましょう。

▼ 県内の一斉行動参加店の取り組みに協力しましょう。

● 事業者の皆さんは… ▼ お客さんへ、買い物袋持参運動を呼びかけ、不要なレジ袋や紙袋の提供を控えましょう。

▼ 詰め替え商品やほかの売り、環境配慮商品の販売に努めましょう。

lecture

人権問題地域懇談会

小学校校区ごと、市内10カ所で行います。

● 問い合わせ 本庁社会教育公民館係 ☎32・0123

人間が心豊かで幸せな生活を送るためには、一人ひとりの人権尊重の気持ちがとても大切です。

人間が人間らしく生きていくために誰からも侵されることのない権利、それが人権。私たちはみんな生まれたときから「人権」を持っています。

今年の「人権問題地域懇談会」は10月15日の宮田小学校校区をかわきりに11月14日の若宮小学校校区まで市内10カ所の小学校校区単位で行います。

この機会に「人権」について考えてみませんか。皆さんお誘い合わせの上、お越しください。

人権問題地域懇談会（10月15日から11月14日まで）

校区	開催期日	会場	内容
宮田小学校	10月15日（水） 午後7時～	宮田小学校 体育館	 <ul style="list-style-type: none"> ● 内容 人権ミュージカル「村一番のしあわせ者」 ● 出演 劇団ドリームカンパニー ※ ミュージカルを通して人権を考えます。
宮田東小学校	10月22日（水） 午後7時～	宮田東小学校 体育館	
宮田北小学校	10月29日（水） 午後7時～	宮田北小学校 体育館	
笠松小学校	11月5日（水） 午後7時～	なびきホール	
宮田南小学校	11月12日（水） 午後7時～	宮田文化センター	
若宮南小学校	10月17日（金） 午後7時～	若宮南小学校 体育館	 <ul style="list-style-type: none"> ● 内容 「生きるということ～狩野俊猷老師のメッセージ～」 ● 講師 狩野草原（かのそうげん）さん ※ 曹洞宗円通院の住職のお話から考えます。
山口小学校	10月24日（金） 午後7時～	山口小学校 体育館	
吉川小学校	10月31日（金） 午後7時～	吉川小学校 体育館	
若宮西小学校	11月6日（木） 午後7時～	若宮西小学校 体育館	
若宮小学校	11月14日（金） 午後7時～	若宮小学校 体育館	



高齢者インフルエンザ予防接種

"Influenza"

これから、寒くなりインフルエンザが流行する季節になります。

満65歳以上の人は、予防接種法に基づくインフルエンザの予防接種を受けることができます。高齢者はインフルエンザにかかると、肺炎などの合併症を起こしやすく、重症化しやすくなります。これを防ぐには、インフルエンザの予防接種を受けることも有効な手段です。

- 接種期間 10月から12月末日まで
- 対象者 ①接種日において満65歳以上の人で接種を希望する人②満60歳から64歳までの人で、心臓病、腎臓病などの内部障害（身体障害者手帳1級程度）の人で接種を希望する人。
- ※ 接種を希望する人は直接かかりつけの医療機関でお尋ねください。
- 接種料金 1,000円

接種料金が無料になるのは次の人です

上記の対象者①、②に該当する生活保護受給者の人は接種が無料になります。

必ず医療機関に「保護受給者カード」または「緊急受診証」を提出してください。※ 予防接種を希望する人は、主治医の先生と相談をして接種を受けてください。

予防接種が可能な医療機関

福岡県内の指定医療機関ならどこでも

予防接種を受けることができますが、事前に予約が必要です。（別途、回覧文書をご確認ください）

また、直轄地区以外を希望する場合は、必ず事前に保健センターパレットにご連絡ください。

● 問い合わせ 保健センターパレット ☎55・6000

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
安倍病院	☎32・0080	下川医院	☎32・0073
有吉病院	☎33・3020	杉坂クリニック	☎32・3650
磯光医院	☎33・1608	杉山内科医院	☎52・0031
栲若宮医院	☎52・1777	中野病院	☎32・0323
今井小児科医院	☎32・0177	藤井医院	☎32・0117
尾上小児科医院	☎32・0084	宮田病院	☎32・3000
鞍手共立病院	☎22・2057	山近内科医院	☎32・0135
ごとう医院	☎33・3626	吉原循環器科内科	☎52・0073

献血にご協力をお願いします

7月24日に福津市で第42回福岡県献血運動推進大会が行われました。宮若市の企業・団体が各賞を受賞しました。受賞おめでとうございます。

- 受賞団体 ▷福岡県知事感謝状＝宮若ライオンズクラブ▷福岡県献血推進協議会会長感謝状＝空研冷機株式会社、日本ファインテック株式会社

▶ 血液が不足しています。ご協力をお願いします

- とき 10月26日（日）午前10時から午後3時30分まで
- ところ 西鞆の丘総合運動公園
- 問い合わせ 保健センターパレット ☎55・6000

ヘルスサポーター21事業に参加しませんか

宮若市食生活改善推進会があなたの健康づくりを応援します。

- とき 11月11日（火）、午前10時から午後2時まで
- ところ 保健センターパレット
- 内容 ▷講話＝健康日本21▷調理実習＝おいしく食べてメタボリック予防▷運動実技＝楽しく体をリフレッシュ
- 締切 10月31日（金）まで
- 定員 30人程度（託児あり、10人程度）
- 申込み・問い合わせ 保健センターパレット ☎55・6000



● 問い合わせ

中央公民館 ☎32・0123、中央公民館若宮分館 ☎52・0859

community

● 問い合わせ

保健センターパレット ☎55・6000、FAX52・1660

health center

ママはだめっていうけど

サッチャー・ハード、福音館書店



誕生日にサクソフォーンをもらったマイルス。しかし、町中からうるさいと非難集中。そんな時ワニたちに演奏を頼まれますが…。

オールドノリタケと懐かしの洋食器

鈴木 潔、東方出版



日本が世界に誇る陶磁器メーカー「ノリタケ」。注目のオールドノリタケを満喫できる1冊です。

簡単にできるオープン陶芸

伊藤珠子、誠文堂新光社



自分で器を作ってみませんか。初心者にも作れるように、やさしく説明されています。しかも出来あがりは本格的です。

New Books Coming up

秋到来! ということで、芸術、食欲、読書にちなんだ本を紹介します。

◆11月のおはなし会◆

11月8日、午後2時から中央公民館児童室。

工作は「はねるオモチャ」です。

おはなし会に参加すると、シールがもらえます。参加して、シールを集めてね。

みんなの朝ごはん

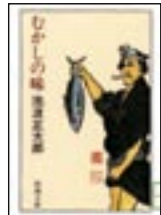
朝時間、大和書房



パンに牛乳、ご飯にお味噌汁、みんなはどんな朝ごはん? みんなのこだわり朝ごはんをのぞいて、元気になれる朝ごはんを食べよう!

むかしの味

池波正太郎、新潮社



「食べ歩きの本」ではありません。池波正太郎が好んだ各店の味を通して昭和という古きよき時代を思い起こさせてくれる1冊です。

痩せる食べ方

マガジンハウス



過度なダイエットは、健康を害することも。本書には、痩せやすい食事法が紹介されています。食べ合わせ方やレシピが満載の1冊です。

絵本であそぼ!

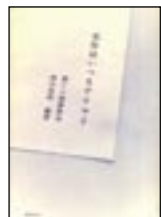
パピ S 絵本プロジェクト、小学館



お父さん3人組が、読み聞かせに挑戦! 自分子どもやお話し会での反応が会話形式で、楽しく綴られています。

名作はいつもアイマイ

西川美和、講談社



文学作品を現代女性の目線で分析。芥川の「トロッコ」を「イキハヨイヨイカエリハコワイ」と表現するなど著者の感性が光っています。

とびきりおいしいスープができた

ヘレン・クーパー、アスラン書房



かぼちゃスープしか食べないアヒルのために、ネコがスープを作りました。食べてくれるかな?

独断流「読書」必勝法

清水義範、講談社



名作をあらすじで紹介している本はよくありますが、この本は著者の書評も交え紹介してあります。その著者の感想がおもしろい!

*表紙画像使用許諾済。

Hello, Library

3年後の平成23年度に開館予定の図書館を核とする

生涯学習拠点施設。どのような施設ができるのかなど、

今後の取り組みなどを中心にお伝えします。

ふたつのボランティア養成講座スタート

現在、公民館図書室や開館予定の図書館などで協力していただくボランティアを養成する講座を行っています。

今月はこれまでの開催状況についてお伝えします。



7月からスタートしている2つの講座が9月でそれぞれ3回目を終了しました。

「郷土資料調査研究ボランティア養成講座」には16人、「読書ボランティア養成講座」には65人の人が受講しています。

「郷土資料調査研究」の講座では、福岡県立図書館郷土資料課の司書(中野里恵さん、森部恵子さん)から「郷土資料とは

何か」や「郷土資料の探し方」など2回にわたって基本的な研修を受けました。

3回目は鞍手町歴史民俗資料館元嘱託職員の井手川泰子さんが「古文書の魅力、私と古文書との出会い」について楽しく話をしてくれました。

受講者同士の紹介もあり、これからの研修やボランティア活動への意欲も出てき

ました。

一方、受講者の多い「読書ボランティア養成講座」には、近隣の図書館職員の参加も随時あり、情報交換の場にもなっています。

初回到筑後市中央公民館図書室長の一ノ瀬留美さんから「図書館でのボランティア活動について」の心構えを学び、2回目は元北九州市立戸畑図書館司書の千竈八重子さんから「紙芝居の楽しさ」について実習も交えて学びました。

3回目は宮田小学校において佐賀女子短期大学准教授の白根恵子さんによる3年生と4年生への「ブックトーク」を実際に見学しました(写真)。

受講者は12月には実際に「ブックトーク」を実演することになっています。

2つとも来年1月まで行っていますので、ボランティア活動に興味のある人はのぞいてみませんか。お待ちしております。

新聞のバックナンバーの整理を始めました



今、朝日新聞や毎日新聞、読売新聞、西日本新聞のバックナンバーを整理

しています。西日本新聞

は今年1月から、他の3

紙は4月から上旬と下旬に

分けてつづっています。まだ、

新聞を置く場所(書架)があり

ませんので、2階図書室前のロビー

に置いています。最近では、利用者が調べている姿も見受けることがあります。

このように新聞や雑誌のバックナンバーを保存することは公立図書館の大事な役割の1つです。

ここにある新聞は、1枚10円でコピーをすることもできます。ぜひ、ご利用ください。

●10月の休館日 6日、13日、19日、27日、11月1~3日は図書整理のため休館します。

●問い合わせ 中央公民館 ☎32・0123

RS 12メートル先を目掛けて、ショット!

宮若市カローリング大会出場チーム募集

氷上のカーリングからヒントを得て、新しくできたカローリング。新しいスポーツとして今、注目を集めています。あなたの参加をお待ちしています。

- **とき** 11月30日(日)、午前8時30分集合、9時開会式
- **ところ** 旧福岡県立鞍手商業高等学校体育館(申込状況で会場が複数になる場合があります)
- **参加資格** 市内在住、在勤する人
- **チーム編成** 一チーム三人、補欠一人(三人のうち大人が必ず一人以上入ること。補欠はいなくても可)
- **締切** 11月7日(金)、午後5時まで
- **申込方法** 中央公民館や中央公民館若宮分館に申込用紙を提出してください。希望があればファックスでも送付します。電話での申し込みはできません。
- **問い合わせ** 本庁スポーツ振興係 ☎32・0123



RS 宮若消防魂、ここにあり

福岡県消防操法大会

この日のために半年間訓練を積んできた選手たち。その操法技術の高さを県内にアピールすることができました。

9月7日、福津市の福岡県消防学校で、福岡県消防操法大会が行われました。二年に一度行われているこの大会。宮若市となって初めての出場です。これまでの訓練成果を発揮すべく、準備に余念がない選手たち。機敏な動きでその技術を発揮することができました。今年から創設した優秀選手に、4番員を務めた恒吉誠さんが選ばれました。おめでとう!!おめでとう!!



RS 圧倒的なスケールでお届けします

澤田流三味線福岡澤田会チャリティー演奏会

入場は無料ですが、整理券が必要になります。また、当日は混雑が予想されます。できる限り公共交通機関を利用してください。

- **出演者(一部)** 澤田勝秋さん(澤田会家元)、澤田勝春さん、澤田勝仁さん、中村仁美さん(ビクターレコード)
- **問い合わせ** 大会実行委員会事務局 ☎33・2515
- **主催** 福岡澤田会、福岡澤田会宮若支部
- **ところ** 宮田文化センター
- **とき** 10月5日(日) 正午開場、午後12時30分開演



Reader's style

ご連絡お待ちしております

コミュニティ活動を広めたいという人は、本庁まちづくり推進グループ(☎32・0512)までご連絡ください。

市内にはさまざまなコミュニティがあり、独自の活動をしています。そんな皆さんの活動やイベントをご紹介するコーナーがリーダーズスタイル(あなたの生活)です。

RS 五月みどりさんも来演!

宮若ふるさと祭2008

●プログラム

時間	プログラム	時間	プログラム
9:00 ~ 9:30	開会	13:00 ~ 14:20	芸達者オンステージ
9:40 ~ 10:20	元気いっぱい宮若っ子	14:30 ~ 15:00	ものまねパフォーマンスショー
10:30 ~ 11:00	ものまねパフォーマンスショー	15:00 ~ 16:00	五月みどり歌謡ショー
11:00 ~ 12:00	五月みどり歌謡ショー	16:00	お楽しみ抽選会、当選者発表
12:10 ~ 12:30	トヨタ自動車九州(株) 陸上部紹介	16:10 ~ 16:40	お楽しみ抽選会(特別賞)
12:30 ~ 13:00	舞踊	16:40 ~ 17:00	閉会式

福丸保育園の演奏で始まる今年の宮若ふるさと祭。午前11時と午後3時の二回に五月みどりさんの歌謡ショーを行います。また、トヨタ自動車九州株式会社陸上部の紹介など、イベント満載の宮若ふるさと祭。皆さんの来場をお待ちしています。

- **とき** 10月26日(日)、午前9時から午後5時まで
- **ところ** 西鞆の丘総合運動公園、イベント広場
- **お楽しみ抽選会**では、東芝液晶テレビやニンテンドーDSなど豪華賞品を多数用意しています。(抽選券は当日会場配布します)
- **本庁と若宮総合支所**から会場までバスを運行します。
- **祭の詳しい内容**については、10月21日ごろの新聞朝刊に折り込みます。
- **問い合わせ** 宮若ふるさと祭実行委員会 ☎32・0519



我が家の愛

● 宮若市内にお住まいで、満3歳までの宮若っ子を募集しています。11月生まれで掲載を希望される人は10月10日(金)までに本庁まちづくり推進グループ、支所市民グループまで申し込んでください。



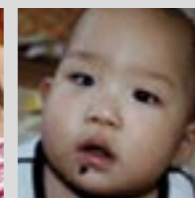
やすだ しょうへい ちゃん
安田 昇平 ちゃん
H 18年 10月 28日生 (慶光)

しょうちゃん、2歳のお誕生日おめでとう。毎日、笑顔で癒してくれてありがとう。



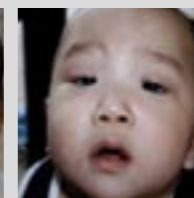
やまだ はな ちゃん
山田 羽菜 ちゃん
H 19年 10月 6日生 (慶光)

1歳のお誕生日おめでとう! あんよが上手になったらお外でいっぱい遊ぼうね。



よこやま ゆうた ちゃん
横山 裕太 ちゃん
H 19年 10月 5日生 (慶光)

お誕生日おめでとう。これから元気で明るく育ってね!



よこやま りょうた ちゃん
横山 亮太 ちゃん
H 19年 10月 5日生 (慶光)

お誕生日おめでとう。小さく産まれてくれた大きくなったね!



よしおか やまと ちゃん
吉岡 大和 ちゃん
H 18年 10月 23日生 (慶光)

2歳のお誕生日おめでとう。妹の輝と仲良く元気いっぱい遊んでね!



よしだ だいき ちゃん
吉田 大輝 ちゃん
H 19年 10月 12日生 (龍徳)

1歳のお誕生日おめでとう。大ちゃんの笑顔といつも癒されています。

募集

invite information

**福岡障害者職業能力開発校
訓練生募集**

障害のある人に職業に必要な知識や技能の習得を目的とし、職業の安定と自立を図ります。

- **募集科目** ▶コンピュータ製図科▶プログラム設計科▶商業デザイン科▶OA ビジネス科▶福祉住環境科▶ネットビジネス科▶総合実務科
- **応募資格** 身体障害者手帳や療育手帳を持っている人で、健康面、集団生活が可能の人
- **応募方法** 入校願書、健康診断書、身体障害者手帳や療育手帳の写しを公共職業安定所に提出
- **募集期間** 平成21年1月8日(木)まで
※ 選考日時などはお尋ねください。
- **問い合わせ** 直方公共職業安定所 ☎22・8609

市営住宅空家入居者募集

- **募集期間** 11月4日(火)から14日(金)まで
- **公開抽選会** 12月下旬(予定)
※ 募集団地や募集戸数は、広報11月号でご確認ください。(空家がない場合などで募集しないことがあります)
▶ **来年4月から収入基準を引き下げます**
平成21年4月から公営住宅法施行令の一部が改正し、入居申し込み可能な収入の上限が一般世帯は15万8千円に、高齢者や障害者などは21万4千円に引き下がります。これにより現在は入居資格を満たしている人も、来年の4月以降の募集から収入超過として失格となる場合があります。平成21年3月31日以前の募集で入居した人は、入居時点では収入基準を満たしていても、入居後に収入超過となり、割増賃料などが発生する場合があります。
- **申込み・問い合わせ** 本庁住宅管理係 ☎32・0955

**平成21年
成人式実行委員大募集**

来年1月11日に行う成人式と二十歳のつどいの企画・運営を行う実行委員を募集します。あなたのアイデアで思い出に残る成人式にしませんか。

- **対象** 平成21年宮若市成人式に参加予定の新成人で、夜間に行う(2回程)実行委員会に参加できる人
- **申込方法** 電話で名前、住所、電話番号をお知らせください。
- **締切** 10月31日(金)まで
- **問い合わせ** 本庁社会教育・公民館係 ☎32・0123

その他

others information

**平成20年度
被爆者二世健康診断**

- 原爆被爆者二世の人を対象に健康診断(無料)を次のとおり行います。
- **実施期間** 10月1日(水)から平成21年2月27日(金)まで
 - **受診方法** 実施機関の窓口にて二世健診受診であることを申し出て、検査を受けてください。(事前予約が必要な医療機関もあります)
 - **実施医療機関** ▶飯塚病院=☎0948・29・8009▶宗像医師会病院=☎0940・37・0007▶直方中央病院=☎26・2311
 - **問い合わせ** 福岡県健康増進課保健事業係 ☎092・643・3270

**アンケート調査へのご協力、
ありがとうございました**

- 平成21年度からの3カ年の老人福祉計画を策定するため、今年の7月からアンケート調査を行いました。
- 皆さんから、高齢者の介護や福祉の意見をたくさんいただきました。今後の計画策定に活用していきます。
- **問い合わせ** 本庁老人福祉係 ☎32・0515

都市計画案を縦覧します

福岡県が作成した都市計画案について、次のとおり縦覧します。

- **縦覧の対象** 宮田都市計画都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の変更(福岡県決定)
- **縦覧場所** 本庁都市計画係、福岡県庁建築都市部都市計画課
- **縦覧期間** 10月6日(月)から20日(月)まで午前8時30分から午後5時15分まで(県庁は5時まで)
- **意見書の提出** 都市計画案に意見がある人は10月20日(月)必着で意見書を提出することが出来ます。
- **問い合わせ** 本庁都市計画係 ☎32・0955、福岡県庁建築都市部都市計画課 ☎092・651・1111

**宮若市スポーツフェスタを
行います**

- 車でご来場の際は、できるだけ乗り合わせてお越しください。
- **とき** 10月19日(日)、午前8時集合、8時30分開会式、9時競技開始
 - **ところ** 西鞍の丘総合運動公園
 - **種目** ▶市民ウォーキング大会▶力をあわせて=①百足競争②西鞍3周ミニ駅伝③ボールでカーリング④年齢別リレー⑤二人三脚障害物リレー⑥ジャンプ王(大縄跳び)
 - **問い合わせ** 本庁スポーツ振興係 ☎32・0123

10月は里親を求める運動推進月間です

- **とき** 10月30日(木)、午後1時30分から4時まで(1時開場)
- **ところ** クローバープラザ
- **講演** 「神様からの贈り物」
- **講師** 土井高徳さん
- **シンポジウム** 「家庭で育まれるぬくもり」
- **問い合わせ** 福岡県福祉労働部児童家庭課児童福祉係 ☎092・643・3256

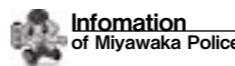
**貝島炭碓思い出写真展を
行います**



- 皆さんのご協力により、地区の家族団体による社会見学や家族運動会、盆踊りなど、約200枚の写真が展示することができました。また、写真家の田代直彦さんの作品も展示します。
- **期間** 10月17日(金)から11月16日(日)まで、午前9時から午後5時まで
 - **ところ** 宮若市石炭記念館
 - **問い合わせ** 宮若市石炭記念館 ☎32・0404、本庁文化振興係 ☎32・0123

アクロス・レインボーコンサート

- **とき** 11月1日(土)午後1時45分開場、2時15分開演
- **ところ** 笠松研修センター
- **内容** 女声コーラス「元気」、ピアノ四重奏
- **演奏曲目** 「ピアノ四重奏曲 第一番より」、「赤とんぼ」ほか
- **問い合わせ** 本庁文化振興係 ☎32・0123



ロックは確実に、自動車やオートバイの盗難が急増中

8月

交通事故発生件数と窃盗犯罪発生件数です()内の数字は1月からの累計です。

	交通事故		窃盗犯罪	
	8月中	1月からの累計	8月中	1月からの累計
件数	79件	763件	79件	763件
死者	0人	2人	0人	2人
負傷者	17人	228人	17人	228人

校区別件数	宮田地区	光陵地区	宮田西地区	若宮地区	合計
車上ねらい	1 (22)	0 (3)	0 (3)	2 (15)	3 (43)
部品ねらい	1 (8)	0 (2)	3 (3)	0 (10)	4 (23)
乗り物盗	7 (48)	3 (10)	4 (5)	2 (6)	16 (66)
自販機ねらい	3 (11)	1 (5)	0 (1)	1 (4)	5 (20)
空き巣など	3 (34)	0 (10)	1 (5)	3 (10)	7 (61)
合計	15 (123)	4 (30)	8 (17)	8 (45)	35 (213)

沖縄地域戦没者追悼式

- **期間** 平成21年1月29日、30日(1泊2日)
- **ところ** 沖縄県摩文仁ヶ丘「福岡の慰霊の塔」前
- **定員** 25人
- **参加資格** ▶先の大戦で沖縄地域での本県出身の戦没者や一般戦災死没者の配偶者、父母や子どもなどで福岡県の人▶過去に参加したことのない人▶全行程に参加できる体力を持っており、団体行動がとれる人。
- **参加費** 県が一部補助。差額は本人負担。
- **申込期限** 10月31日(金)
- **問い合わせ** 本庁老人福祉係 ☎32・0515、福岡県保健福祉部国保・援護課 ☎092・643・3301

**戦没者に平和を誓う
宮若市戦没者追悼式**

- 先の大戦における本市出身の戦没者や一般戦災死没者の御霊に追悼をさげするため、追悼式を行います。
- **とき** 11月6日(木)午前10時30分から
 - **ところ** マリーホール宮田
 - **問い合わせ** 本庁老人福祉係 ☎32・0515

11月の保健行事カレンダー

- 4日(火): 4カ月児健診**
受付は午後0時45分~1時
保健センターパレット
- 5日(水): すくすく相談**
受付は午前10時~11時
保健センターパレット
- 10日(月): ベビーマッサージ教室**
午前10時~11時30分
保健センターパレット
- 12日(水): 2歳児歯科健診**
午後0時45分~1時
保健センターパレット
- 13日(木): にこにこ運動教室**
体力測定コース(要予約)
午前10時~正午
健康運動コース
午後1時~2時
保健センターパレット
- 16日(日): がん検診**
受付は午前9時~10時30分
保健センターパレット
- 18日(火): 7・12カ月健診**
受付は午後1時~1時30分
保健センターパレット
- 20日(木): 献血**
午前9時30分~
午後3時30分
若宮総合支所
- 21日(金): 離乳食教室
(後期~完了期・要予約)**
午前10時~11時30分
保健センターパレット
- 25日(火): 1歳6カ月児健診**
受付は午後0時45分~
1時45分
保健センターパレット
- 27日(木): にこにこ運動教室**
健康運動コース
午後1時~2時
体力測定コース(要予約)
午後6時~8時
保健センターパレット
- 28日(金): すこやか食育教室(要予約)**
午前10時~正午
保健センターパレット
- 30日(日): 健康診断**
受付は午前9時~10時30分
保健センターパレット

納期

tax・premium information

今月の納期（10月）

- 市県民税 第3期
 - 国民健康保険税 第7期
 - 後期高齢者医療保険料 第4期
 - 納期限 10月31日（金）
 - 口座振替日 10月27日（月）
- 納期限内に納付しないと、20日以内に督促状を発送します。その後の納付には100円の手数料が別途必要です。また、納期限の翌日から期間に応じ、延滞金が発生します。（最初の1カ月は年利4.7%、以降14.6%）
- 問い合わせ 本庁収納係 ☎32・1008

相談

consult information

多重債務者無料電話相談

- 福岡県弁護士会では、多重債務者救済のため無料電話相談を行います。
- とき 毎週土曜日、午前10時から午後1時まで（土曜日が祝祭日にあたる場合、1月の第1、2土曜日、12月の第5土曜日は行いません）
 - 相談料 無料
 - 相談電話 ☎092・721・6778

10月20日から26日までは、秋の行政相談週間です

- 総務省九州管区行政評価局では、行政相談週間の行事として、一日合同行政相談所を開設します。
- とき 10月27日（月）午前10時30分から午後4時まで
 - ところ 小倉井筒屋新館9階
 - 内容 登記、人権、税金、年金、保険、消費者問題、法律相談など
 - 相談料 無料
 - 問い合わせ 総務省九州管区行政評価局行政相談課 ☎092・431・7081
- ※宮若市では、奇数月の第3水曜日に行政相談員による無料相談会を行っています。▷次回=11月19日（水）、午前10時から午後3時まで▷ところ=中央公民館2階和室

行政書士による無料相談会

- 「住民の暮らしと財産」をテーマに、相続や遺言、成年後見、消費者問題、契約、国籍、在留資格などのご相談に応じます。
- とき 10月26日（日）午後1時から午後4時まで
 - ところ 本庁情報公開室
 - 問い合わせ アソシエイツ宮若 主宰華村公一事務所 ☎42・3955

事前申し込みが必要ですが無料法律相談会

- 日本司法支援センターでは、弁護士や司法書士による相談会を行います。
- とき 10月8日（水）、午後1時から4時まで
 - ところ 本庁情報公開室
 - 対象者 収入や資産が一定の基準以下の人
 - 内容 民事や行政に関する法律相談
 - 申込み・問い合わせ 法テラス福岡民事法律扶助係 ☎050・3383・5502

弁護士、人権擁護委員による相談所を開設しています

- 予約は不要です。ご相談ください。
- ▷弁護士による相談
 - とき 毎月第2木曜日、午後1時から4時まで
 - ところ 福岡法務局直方支局
- ※相談時間は1人30分程度で先着6人、要件の確認をします
- ▷人権擁護委員による相談
 - とき ▷毎週月、火、金曜日=午前9時から午後4時まで▷毎月第1、3木曜日=午前9時から正午まで
 - ところ 福岡法務局直方支局
 - 問い合わせ 福岡法務局直方支局 ☎22・1144

講座

lecture information

体験者が語る 配偶者からの暴力防止講演会

- 体験者の話からドメスティック・バイオレンスを考えてみませんか。
- とき 11月12日（水）午後2時から4時まで（1時30分から受付）
 - ところ クローバープラザ
 - 演題 傷つけ合う家族～ドメスティック・バイオレンスを乗り越えて～
 - 講師 藤木 美奈子さん（NPO法人「WANA 関西」代表、作家）
 - 定員 250人
 - ※別途申し込みが必要です。
 - 申込み・問い合わせ 福岡県社会推進部男女共同参画課 ☎092・643・3409

テーマは女性たちが抱える 困難の解決に向けて

- あすばる男女共同参画フォーラムを行います。
- とき 11月22日（土）、23日（日）
 - ところ クローバープラザ（春日市）
 - 問い合わせ 福岡県男女共同参画センターあすばる ☎092・584・0955

身体、知的障害者の人へ パソコン知識を習得しませんか

- 資格 ▷身体障害者手帳や療育手帳を有し、公共職業安定所に求職、登録をしている人▷介護不要の人
- 訓練期間 12月2日（火）から平成21年2月26日（木）まで
- ところ KMMビル1階講義室
- 定員 15人
- 締切 11月7日（金）まで
- 応募方法 直方公共職業安定所に書類を提出（別途5,000円程度必要）
- 問い合わせ 福岡障害者職業能力開発校 ☎093・741・5431

国指定史跡竹原古墳を 見てみませんか

- 秋の遠賀川流域の同時公開事業で竹原古墳を無料公開します。当日は、ボランティアによる説明があります。日本に現存する装飾古墳でも極めて保存状態がよい竹原古墳。この機会に歴史探訪へ出掛けてみませんか。
- とき 10月18日（土）から19日（日）まで、午前9時から午後4時まで
 - ところ 諏訪神社境内
 - 問い合わせ 本庁文化振興係 ☎32・0123

試験

examination information

ふる里の福祉を担いませんか 社会福祉協議会採用試験



- 宮若市社会福祉協議会では、次のとおり採用試験を行います。
- 受験資格 昭和49年4月2日から60年4月1日までに生まれた人で、社会福祉士の資格を取得している人
 - 募集人員 事務職員=若干名
 - 受付期間 10月2日（木）から31日（金）まで
 - 1次試験 ▷とき=11月16日（日）▷ところ=中央公民館若宮分館▷試験=作文試験
 - 2次試験 ▷とき=11月30日（日）▷ところ=宮若市社会福祉協議会会議室▷試験=面接試験、健康診断
 - 採用年月 平成21年1月（半年間は条件採用期間となります）
 - ※募集要項、受験申込書は社会福祉協議会で配布します。詳しくはお問い合わせください。
 - 申込み・問い合わせ 宮若市社会福祉協議会 ☎32・0335

いつまでも自分らしく生きるために

高齢者の介護予防事業



← 住み慣れたまちで、いつまでも自分らしく生きてみませんか。

高齢者の中には体を動かす機会が減り、その結果、身体機能が低下し要介護状態になってしまう人が増えています。人が生きていくための機能全体を生活機能といいます。生活機能の中には基本的な動作能力（歩行、移動、食事、入浴など）、手段的動作能力（交通機関の利用、電話の対応、買い物、家事など）、

状況対応能力、社会的役割を担う能力などがあります。このような機能が低下している要支援・要介護状態になる手前の65歳以上の高齢者に対して、一定の条件に該当した人に要介護状態にならないように介護予防の事業を行っています。生活機能が低下していると思われる人は、ご連絡ください。受診方法など具体的な内容についてお知らせします。

- 対象者 市内に住んでいる65歳以上の高齢者で介護保険の要支援、要介護の認定を受けていない人、「基本チェックリスト」（7月号と同便で配布した黄色の用紙）で一定の条件に該当する人。
- 受診方法 介護予防健診を受診してください。なお、特定健診などを受診する際に同時に受診することもできます。

- 問い合わせ 本庁老人福祉係 ☎32・0515

オストメイト対応トイレを設置しました

- 問い合わせ 保健センターバレット ☎55・6000



保健センターバレットに、オストメイト対応トイレを設置しました。外出先でお困りの人もどうぞお立ち寄りください。

- オストメイトとは… 大腸や膀胱の手術により、人工肛門や人工膀胱となった人のことをいいます。ストーマ（お腹にある人工の排泄口）の先につながっている装具を常に装着しています。この装具に、ある程度たまったところで、トイレに流しますが、その処理を簡単にできるのがオストメイト対応トイレです。

人の動き

●8月31日現在の人口です

人口	34人減りました	(31,398人)	出生	26人
男性	21人減りました	(14,858人)	死亡	31人
女性	13人減りました	(16,540人)	転入	75人
世帯数	2世帯減りました	(12,940世帯)	転出	104人
高齢化率	27.1%			

※高齢化率とは、65歳以上の人人口に占める割合です





ACOUSTIC GUITAR

LIVE IN MIYAWAKA



歌いたい。奏でたい。
 そんな思いを持ちながら音楽に触れていく子どもたち。
 都会には演奏できる場所や機会がたくさんあります。
 しかし、地方にはそんなチャンスは限られています。
 そんな中、この宮若で最高のステージを作り、
 このまちで生まれ育った子どもたちに「夢」と「経験」を提供したいと
 立ち上がったのが、同じくこのまちで育った大人たち。
 8月24日、宮田文化センターで、
 未来のアーティストたちの演奏が今、幕を開けました。



▶一番上=このみやわか音楽祭の発起人の一人である山口雅史さん（一番左）を始め、3人のユニットである「Cheap Time History」。プロが奏でる音色は会場いっぱいに広がりました。▶中左=トップバッターを務めた安藤弘貴さん。▶中央=70年代の音楽が大好きなことを告白してくれた平田宗之さん。▶中右=抜群の相性を見せてくれた古川りょうじさんと東榎田りょうさん。▶下右=軽快な音楽に合わせてヒップホップダンスを披露してくれた「ノンセクション」。



▶上左=早川湧允さんと清水祐作さんのデュオ。どこか懐かしい音楽を演奏してくれました。▶上右=自ら作曲した音楽を披露した田中那弥さん▶下左=宮田中学校吹奏楽部の部員が奏でる合唱。学校の伝統が響き渡りました。▶下右=光安舟平さんとハロルドセン・ルーカスさんは、アコースティックギターの音色で観客を魅了。▶右=熱い演奏を届けてくれた藪内竜馬さん。



宮若探訪

ふる里は燃えている。

日本の近代化を支えた「炭鉱」。宮若市もその一角を担ってきました。筑豊の風土や人のつながり、人と炭鉱の熱気につつまれたあの時。貝島炭鉱にまつわる作文を通して、当時を振り返ります。



→勢いよく黒煙を上げながら走る充填汽車。掘った穴を埋める砂を運搬する役割を担っていました。

養成所への通学と充填汽車

文：谷口郁房さん（北九州市若松区）

「昨年春、JRバスが「廃止路線を慕いて」という企画をしましたので参加しました。

バスで小竹線と飯塚線を磯光から自衛隊の飯塚駐屯地を回って、昔の筑前宮田駅で休憩しました。この時は、駅があった場所付近には人影もなく、ホームの後や線路用地らしき場所は、そのまま見えたのですが、一帯は草ボウボウで昔の面影はなくなり五十年以上も前に、この駅前の桐野踏切を渡って貝島炭鉱技能者養成所に通学していたころを思い出すことになりました。

遠賀川の西に位置する鞍手郡宮田町の一带は大方貝島炭鉱の領域でした。鉄道も宮田町には、昔の国鉄宮田線と貝島炭大之浦専用の二つの鉄道がありました。この国鉄宮田線の始発で終着駅でもあったのが筑前宮田駅で、長井鶴の六坑から石炭の運送のために引込み線がありました。私は、昭和23年に貝島炭鉱技能者養成所の生徒になりました。入学早々は貝島炭鉱のこの専用汽車のことは知りませんでしたから、若宮から歩いて二時間程掛けて通学していました。

若宮からは、福丸中学の一年先輩の人と二人で家を六時前に出て、学校には八時過ぎに着くという毎日でした。通学コースは、若宮町黒目から錦橋（犬鳴川）を渡り、集落が続く向田、原田を抜けて、犬鳴川沿いに宮田町に入り、街中を筑前宮田駅に向かいました。

それから桐野の踏切を渡ると、直ぐ三本の道があり、左側の道は二坑の本事務所に通じる道、右側の道は通った記憶がありません。私たちは真中の階段のある道を登って行くと、二坑の病院の裏道に出ますので、そこからし

ばらく歩いて学校に着きました。私たちは宮田町のことをよく知りませんでした。最短の道を選んでいざとばかり思っていました。それが、長井鶴から出ている貝島炭鉱の専用汽車に乗れば、今家から歩いていける行程の半分は汽車に乗れると聞いた時は、本当かなと思いましたが嬉しくてたまりませんでした。しかも通学時間も短縮できました。この専用汽車が「充填汽車」と言い、坑内の採炭の後を埋め戻す砂を庄司の採砂場まで取りに行く汽車で、その他の資材も運び、人を乗せると教えてもらうまでは、全く知りませんでした。知ったのは入学して週も変わったつと後でした。

貨車に人を乗せるなど思いもしませんでしたから、初めてこの汽車の前に立っても、自分が乗ってみるまでは信用出来ませんでした。でも、乗ってみると快適で、通学時間も、体力的にも助かりました。

今年の七月、若宮へ帰る途中で宮田町に寄った時に桐野の街を歩いてみました。すっかり変わった街並みですが、懐かしさのついでに筑前宮田駅にも行きました。今度は駅のホーム付近も、直方方面に向かう線路の跡地も、長井鶴の六坑からの引込み線があった跡地もきれいに除草がしてありました。そして、引込み線の先の方を見ながら、あそこを走っていた充填汽車に乗って、私は貝島炭鉱の技能者養成所に通学していたんだなあと、指を折りながら、もう五十六年も前になる養成所時代の楽しかった生活を思い出しました。

昔の筑前宮田駅の周辺の除草や清掃、街の清掃をして下っている人たちに感謝しながら、また来ますと二人で声に出しました。

Timely

M E S S A G E

編集者のひとこと

世の中で起きているさまざまな問題の中で、これからの将来について考えるとき、なぜ悲観論ばかりに脚光が当てられるのかずっと疑問を感じてきました。

それは、あくまでも伝える側の立場であって、今後の将来像を描けない人しかいないからかもしれない。もしかしたら、このように眉間にしわを寄せている方が、あなたも「良識派」のように見えるのかもしれない。

今月の広報でもお伝えしたとおり、市は厳しい財政状況の中、行財政改革を断行しています。すべての皆さんが満足できる都合のよい方法は、とても難しいかもしれませんが。

しかし、その先には「ひと、みどり、産業が輝く新たなふるさと」がきくと待っています。

「世の中の先行き不透明感を一気に吹き飛ばす」。

そんな情報を一つでも掲載したいという思いを胸に今、原稿と向き合っています。